

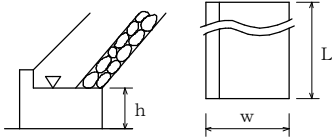
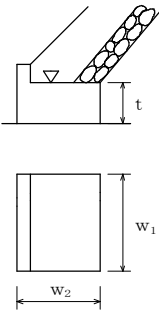
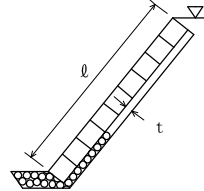
# 出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸 基礎工	5		場所打コンクリート工	基 準 高 $\nabla$	● $\pm 30$	
						幅 $w$	● $-30$	
						高 さ $h$	● $-30$	
						延 長 $L$	$\triangle -200$	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸 基礎工	6		海岸コンクリートブ ロック工	基 準 高 $\nabla$	● $\pm 50$	
						ブロック厚 $t$	● $-20$	
						ブロック縦幅 $w_1$ ブロック横幅 $w_2$	$\triangle -20$	
						延 長 $L$	$\triangle -200$	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	4		海岸コンクリートブ ロック工	基 準 高 $\nabla$	● $\pm 50$	
						法 長 $l$	$l < 5\text{m}$	$\triangle -100$
							$l \geq 5\text{m}$	$\triangle$ $l \times (-2\%)$
						厚 さ $t$	● $-50$	
延 長 $L$	$\triangle -200$							

●：出来形管理図表を作成する。

$\triangle$ ：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。		7-1-5-5
ブロック個数 40 個につき 1 ヶ所の割で測定。基準高、延長は施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。		7-1-5-6
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。		7-1-6-4

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸工	5		コンクリート被覆工	基準高 $\nabla$	● $\pm 50$	
						法長 $l$	$l < 3m$	$\triangle - 50$
							$l \geq 3m$	$\triangle - 100$
						厚さ $t$	$t < 100$	● $- 20$
							$t \geq 100$	● $- 30$
						裏込材厚 $t'$	● $- 50$	
						延長 $L$	$\triangle - 200$	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 天端被覆工	2		コンクリート被覆工	基準高 $\nabla$	● $\pm 50$	
						幅 $w$	$\triangle - 50$	
						厚さ $t$	● $- 10$	
						基礎厚 $t'$	● $- 45$	
						延長 $L$	$\triangle - 200$	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	9 波返工	3		波返工	基準高 $\nabla$	● $\pm 50$	
						幅 $w_1, w_2$	● $- 30$	
						高さ $h < 3m$ $h_1, h_2, h_3$	● $\triangle - 50$	
						高さ $h \geq 3m$ $h_1, h_2, h_3$	● $\triangle - 100$	
						延長 $L$	$\triangle - 200$	

●：出来形管理図表を作成する。

$\triangle$ ：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-1-6-5
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-1-8-2
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。		7-1-9-3

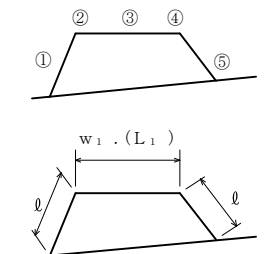
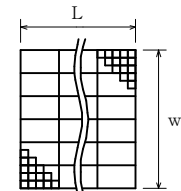
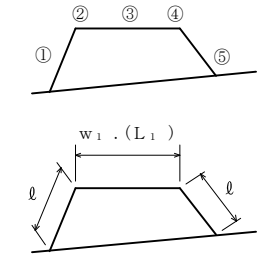
# 出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基 礎工	4		捨石工	基 本 均 し	●△±50	
						表 面 均 し	±100	
						荒 均 し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ	±500
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ	±300
						被 覆 均 し	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ	±500
							異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ	±300
						法 長 $l$	●-100	
						天 端 幅 $w_1$	●△-100	
天 端 延 長 $L_1$	△-200							
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基 礎工	5		吸出し防止工	幅 $w$	△-300	
						延 長 $L$	△-500	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	2		捨石工	基 準 異形ブロック据付面 高 (乱積) の高さ	●±500	
						▽ 異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ	●±300	
						法 長 $l$	△-100	
						天 端 幅 $w_1$	△-100	
						天 端 延 長 $L_1$	△-200	

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
<p>施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。</p> 	<p>7-2-4-4</p>	
<p>幅は施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。</p>	<p>7-2-4-5</p> 	
<p>施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。</p> 	<p>7-2-5-2</p>	

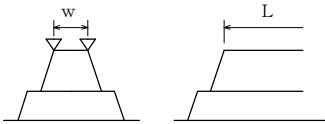
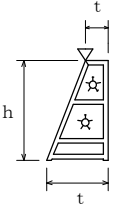
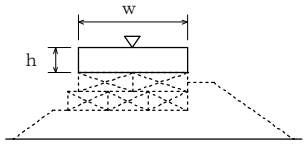
# 出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	5		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽ (層積)ブロック 規格26t未満	●±300	
						(層積)ブロック 規格26t以上	●±500	
						(乱 積)	±ブロックの 高さの1/2	
						天 端 幅 w	△ ーブロックの 高さの1/2	
						天 端 延 長 L	△ ーブロックの 高さの1/2	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	9		石枠工	基準高▽	●±50	
						厚 さ t	△-50	
						高 さ h	h<3m	●△-50
							h≥3m	●△-100
						延 長 L	△-200	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	10		場所打コンクリート工	基準高▽	●±30	
						幅 w	●△-30	
						高 さ h	●△-30	
						延 長 L	△-200	

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。延長は、センターラインで行う。		7-2-5-5
施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。  1 施工箇所毎		7-2-5-9
施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-5-10

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	バラ ストの 基準 高▽	砕石、砂 ●±100
						コンクリート ●±50	
						壁 厚 $t_1$	●±10
						幅 $w$	●+30、-10
						高 さ $h_1$	●+30、-10
						長 さ $L$	●+30、-10
						底版厚さ $t_2$	●+30、-10
						フーチング高さ $h_2$	●+30、-10
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	法線に対する出入 1、2	ケーソン重量 2000 t 未満 ●±100 ケーソン重量 2000 t 以上 ●±150
						据付目地間隔 $1'$ 、 $2'$	ケーソン重量 2000 t 未満 ●100 以下 ケーソン重量 2000 t 以上 ●200 以下
						陸 上	●±30
						水 中	●±50
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	11	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基 準 高▽	厚 さ $t$ △±30
						幅 $w$	△±30
						長 さ $L$	±30

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
各室中央部 1ヶ所		7-2-5-11
底版完成時、各壁 1ヶ所		底版完成時、各室中央部 1ヶ所
各層完成時に中央部及び底版と天端は 両端 完成時、四隅		底版完成時、四隅
各層完成時に中央部及び底版と天端は 両端		据付完了後、各室中央部 1ヶ所
底版完成時、各室中央部 1ヶ所		据付完了後、両端 2ヶ所
底版完成時、四隅		据付完了後、天端 2ヶ所
1室につき 1ヶ所 (中心)		7-2-5-11

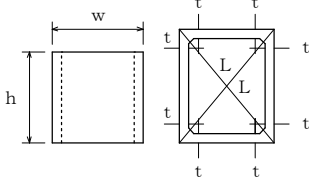
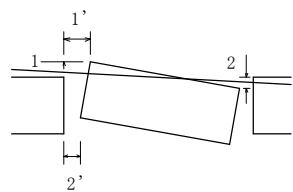
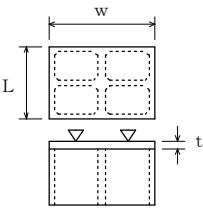
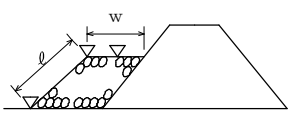
出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	12	1	セルラー工 (セルラー工製作)	壁 厚 t	●±10
						幅 w	●+20、-10
						高 さ h	●+20、-10
						長 さ L	●+20、-10
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	12	2	セルラー工 (セルラー工据付)	法線に対する 出入 1、2	△±50
						隣接ブロックと の間隔 1'、2'	●50 以下
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本 体工	12	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基準 高 ▽	陸 上 ●±30
							水 中 ●±50
						厚 さ t	△±30
						幅 w	△±30
						長 さ L	±30
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	6 根固め 工	2	捨石工	基準 高 ▽	異形ブロック据付面 (乱積) の高さ ●±500	
						異形ブロック据付面 (乱積) 以外の高さ ●±300	
					法 長 ℓ	△-100	
					天 端 幅 w	△-100	
					天 端 延 長 L	△-200	

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
型枠取外し後全数		7-2-5-12
据付後ブロック 1 個に 2 ヶ所 (各段毎)		7-2-5-12
1 室につき 1 ヶ所 (中心)		7-2-5-12
施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。  幅は施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		7-2-6-2

出来形管理基準及び規格値 第7編 河川海岸編

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値		
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	6 根固め 工	3		根固めブロック工	基準高	層 積	●±300	
						▽	乱 積	●±t/2	
						厚 さ t		-20	
						幅 w <sub>1</sub> w <sub>2</sub>	層 積	-20	
							乱 積	-t/2	
						延長 L <sub>1</sub> L <sub>2</sub>	層 積	△-200	
							乱 積	△-t/2	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	7 消波工	3		消波ブロック工	基準高	層 積	●±300	
						▽	乱 積	●±t/2	
						厚 さ t		-20	
						幅 w <sub>1</sub> , w <sub>2</sub>		-20	
						延長 L <sub>1</sub> , L <sub>2</sub>		△-200	
7 河川 海岸 編	3 海域堤防 (人工リーフ、 離岸堤、 潜堤)	3 海域堤基礎 工	3		捨石工	基準	本 均 し	●△±50	
						高	荒均し	異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	±500
							被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積)以外の高さ	±300
						▽	荒均し	異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	±500
							被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積)以外の高さ	±300
						法 長 ℓ		●-100	
						天 端 幅 w <sub>1</sub>		●△-100	
						天 端 延 長 L <sub>1</sub>		●-200	

●：出来形管理図表を作成する。

△：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
<p>施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 幅、厚さは 40 個につき 1ヶ所測定。</p> <p>1 施工箇所毎</p>		7-2-6-3
<p>施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所。延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所。 幅、厚さは 40 個につき 1ヶ所測定。</p>		7-2-7-3
<p>施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。</p> <p>幅は施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。</p>		7-3-3-3